

● 雨の降り方に注意して水害に備えよう！ ●

洪水が心配される台風や集中豪雨の時、どんなことに注意して、どんな準備をすればよいのでしょうか？
みなさんの家庭で洪水・水害対策のポイントを確認しましょう。



■ 雨の強さと降り方

1時間雨量が **10～20mm**

ザーザーと降る
やや強い雨



話し声が聞こえにくくなります。
長雨になりそうなら注意が必要です。

1時間雨量が **20～30mm**

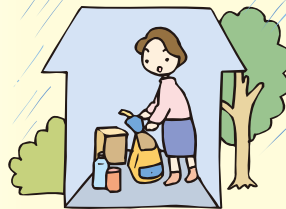
どしゃ降り
強い雨



どしゃ降りの雨。傘をさしても濡れてしまうほどの雨です。小さな川なら水があふれ出したり、がけ崩れの心配もあります。家の中で寝ている人の半分くらいが気づくほどの雨です。

1時間雨量が **30～50mm**

バケツをひっくり返したように降る
激しい雨



山崩れ、がけ崩れが起こりやすくなります。道路の規制も行われます。避難の準備をしましょう。

1時間雨量が **50～80mm**

滝のように降る
(ゴーゴーと降り続く)
非常に激しい雨



滝のように雨が降り、あたりが水しぶきで白っぽくなります。地下室などに雨水が流れ込む場合があります。

1時間雨量が **80mm～**

息苦しくなるような圧迫感がある
恐怖を感じる
猛烈な雨



息苦しくなるような圧迫感があり、恐怖を感じます。大雨による大規模な災害が起こる恐れがあります。厳重な警戒が必要です。